

知床世界自然遺産地域ヒグマ保護管理方針検討会議(仮称)について

ヒグマが高密度に生息する知床半島において、ヒグマ個体群を健全に保全するとともに、利用者、地域住民との軋轢を解消するため、基本的な保護管理方針を検討するため、平成22年度より新設。知床世界自然遺産地域科学委員会および各WG等に所属する以下の委員および関係行政機関により構成する。

エゾシカ・陸上生態系 WG

梶 光一 東京農工大学大学院

松田 裕之 横浜国立大学環境情報研究院

間野 勉 北海道立総合研究機構環境・地質研究本部環境科学研究センター

(適正利用・エコツーリズム WG 委員 兼任)

適正利用・エコツーリズム WG

愛甲 哲也 北海道大学大学院農学研究院

敷田 麻実 北海道大学観光学高等研究センター

庄子 康 北海道大学大学院農学研究院

河川工作物 AP

小宮山英重 野生鮭研究所

関係行政機関

林野庁北海道森林管理局

北海道庁

斜里町

羅臼町

事務局

環境省釧路自然環境事務所